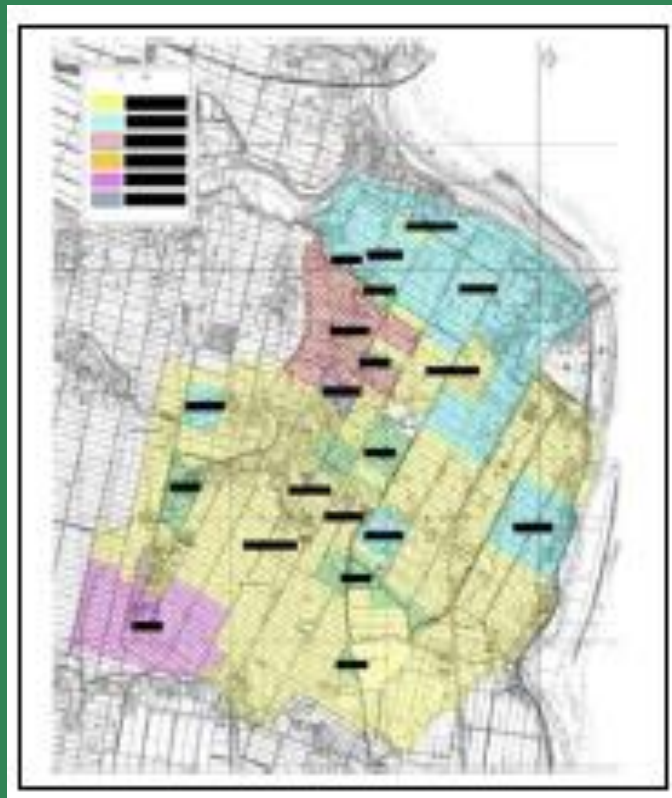


目標地図について



目標地図とは…

の前に

地域計画について



そもそも地域計画って
どんなもの？

『地域計画』

は地域農業の将来の在り方を示した

10年後の

未来設計図

です

地域計画と農業者の関係



地域計画で定めている耕作者
と実際の耕作者が異なる場合
に何が問題なの？

地域計画



Aという土地でBさんが耕作する

実態



Aという土地でCさんが耕作している

地域計画と農業者の関係



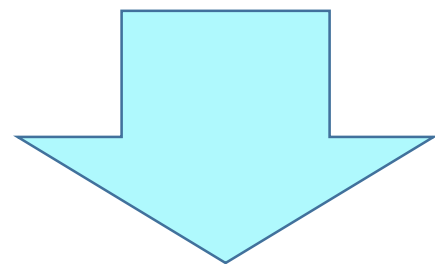
計画と異なる耕作者の場合、その土地で行う農業に関する補助金がもらえないということも…



計画上「Bさんが耕作するAという土地」で
Cさんが耕作していても補助金の対象とならない

設計図という形にしていくためには

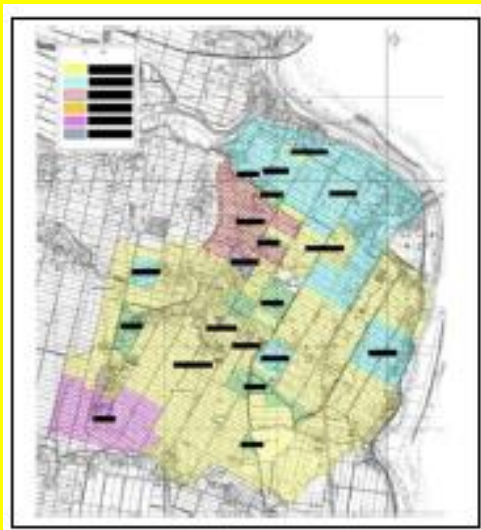
『**図面**』と『説明書』が必要です



みなさんの「思い」や「考え」を基に
「**図面**」と「説明書」を描いていきます

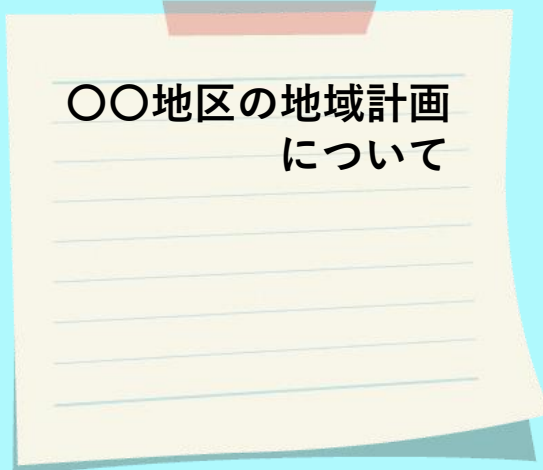
目標地図とは？

『**目標地図**』
(図面)



〇〇地区目標地図

+ 『**説明書**』

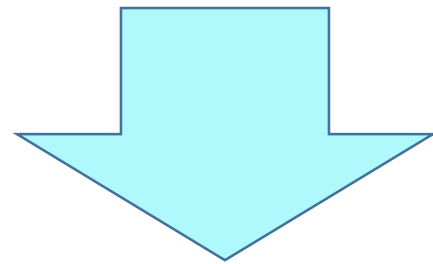


= 『**地域計画**』
= 『**未来設計図**』



目標地図とは？

『**図面**』には地域の農業を誰が担っていくのか
地図を用いて大まかに設計図を作ります



これを『**目標地図**』と呼びます

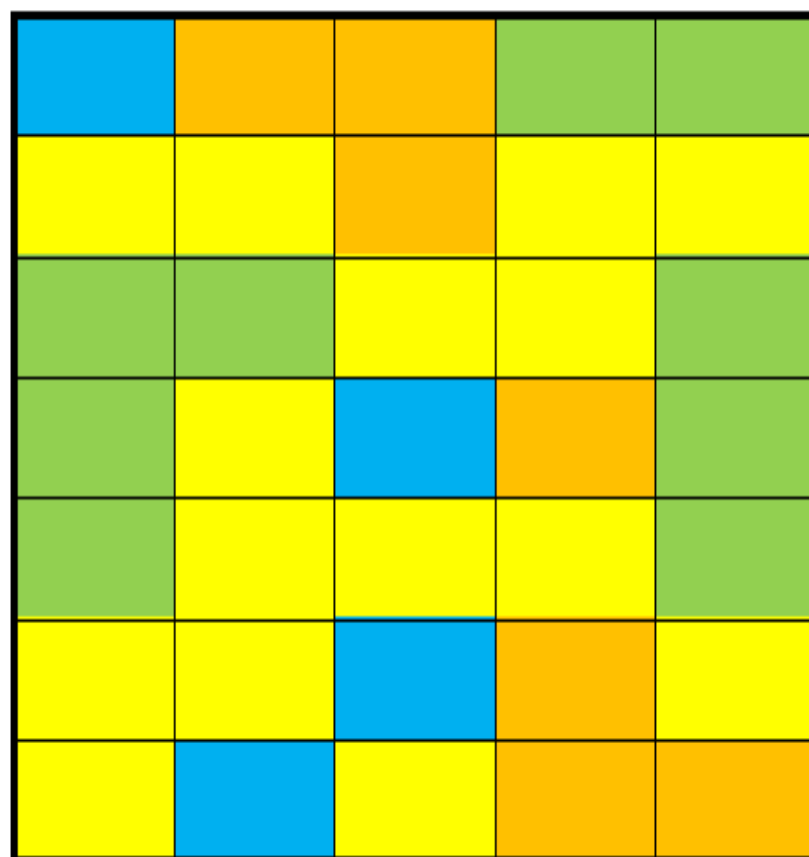
地域の農業の未来設計図を

形作る図面が『目標地図』
です。

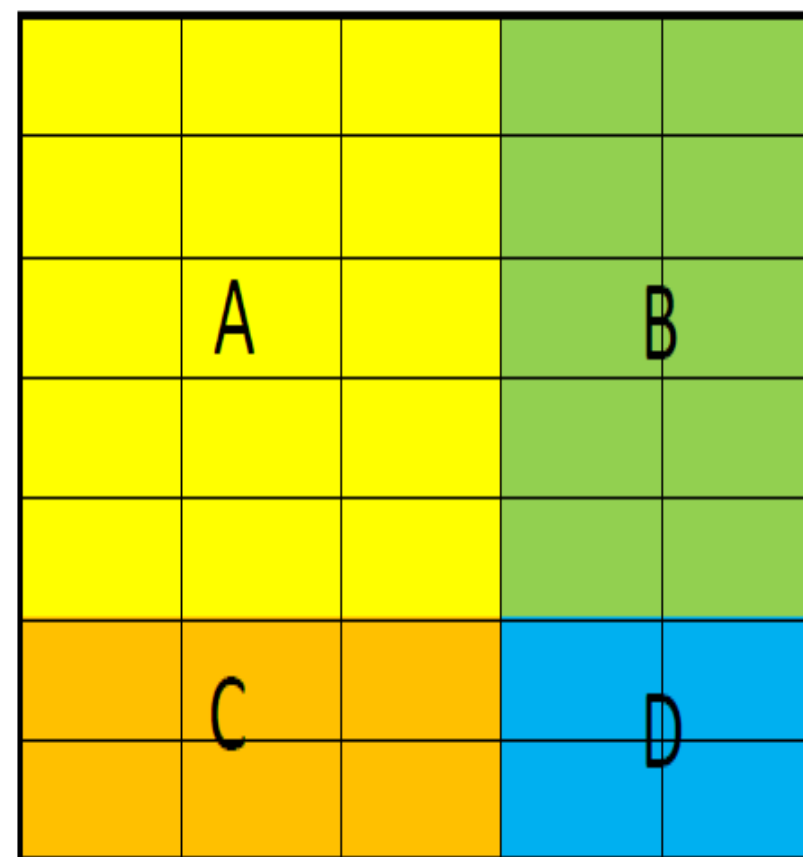


目標地図の作り方

現在



将来



目標地図作成イメージ（理想）

目標地図の作り方



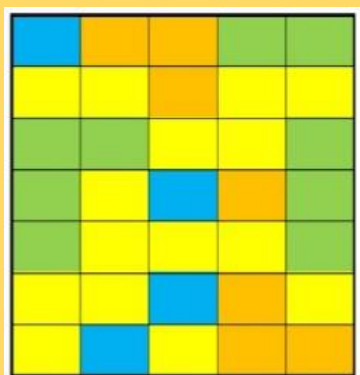
一筆ごとの
担い手なんて
決められるの？



まずはこの地域の農業
を10年間現状維持する
ことから始めてはどうで
しょうか

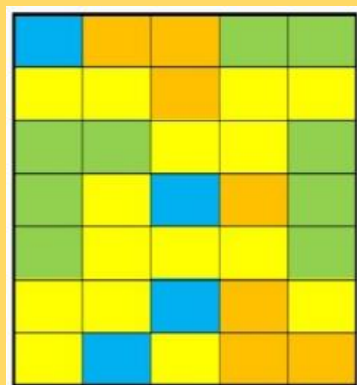
〈目標地図作成のイメージ〉

R6年度



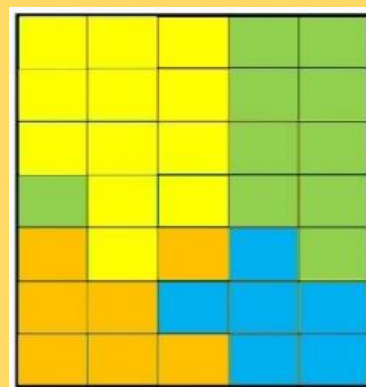
現在の耕作状況

R6年度



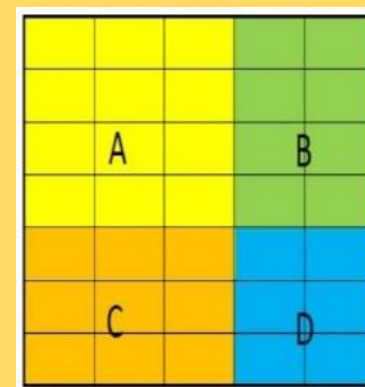
目標地図
現状維持を目標!

R10年度



少しずつ地図を更新

R15年度



理想的な地図が完成

【令和6年度】
目標地図を理解し、取組をスタートさせる

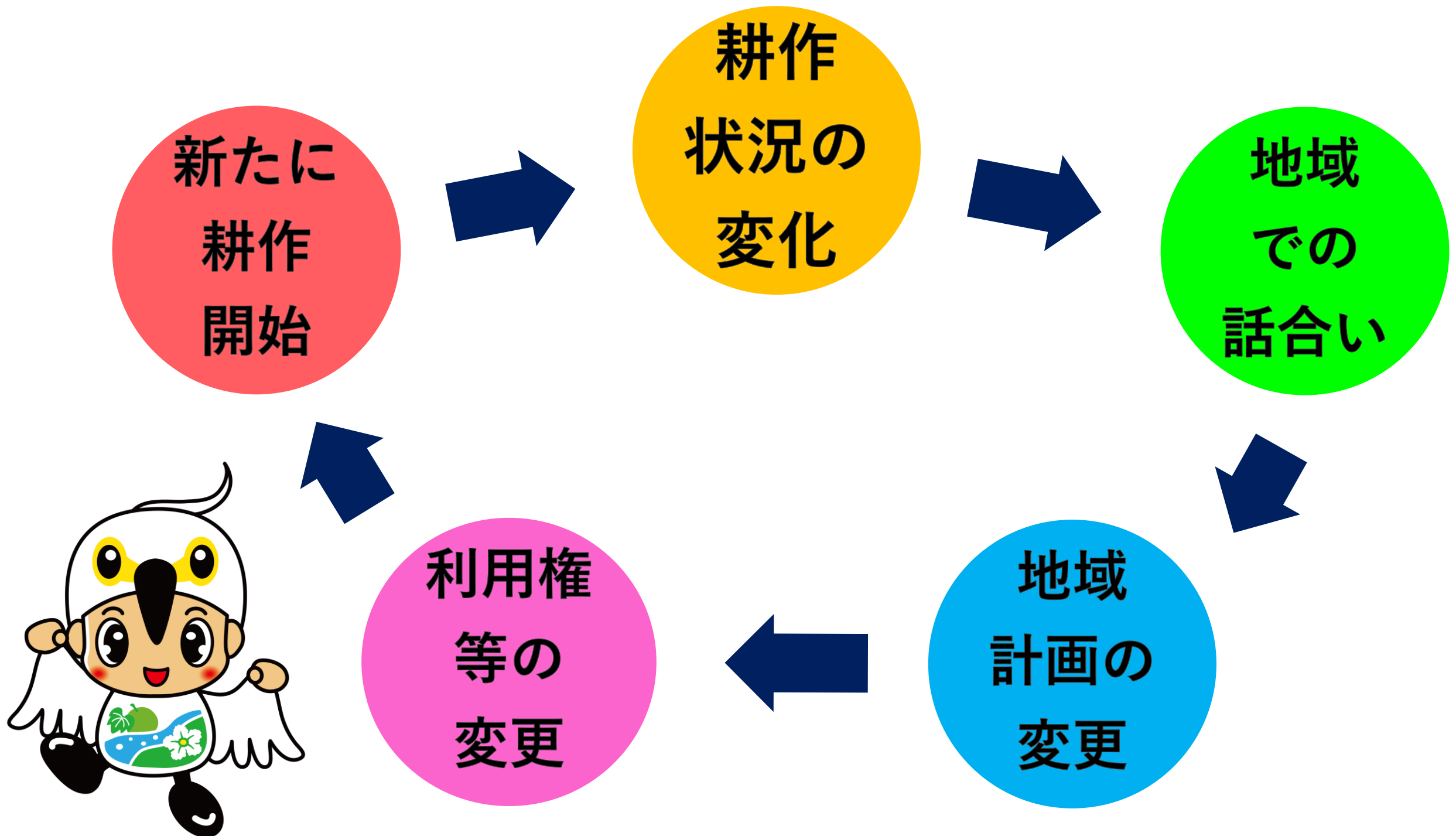
【令和7年度以降】
継続的な話し合いで少しずつ地図の熟度を上げる

目標地図の作り方

令和6年度末までに作成した目標地図は
地域が協議のうえ、随時変更が可能です!

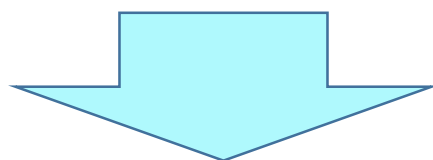
今回実施した座談会は地域の将来像を
話し合うだけでなく、今後の話し合いに
向けた土台作りも兼ねていました。

地域計画の変更に係る流れ



目標地図とは？（まとめ）

- ・地域の農業の将来像を示した地図
- ・令和7年度以降も**随時更新が可能！**
(地域での話し合いが必要！)



地域の農業のために 地域の皆様で
話し合うことで **どんどん良くしていける**
明るい将来像へ導く未来設計図の図面
です。

これからの流れ

スタート

ゴール



地域の皆さんと
将来の農業につ
いて話し合いを始
めましょう

地域の話合い
を続けて、未来
設計図を作っ
ていきましょう

未来設計図の
実現に向けて
活動しましょう

次の世代に豊
かな農地を引
き継ぎましょう

今年はこちらまでやります

地域計画のこれから

「とりあえず作成して終わり...」

ではありません！

むしろこれからがスタートです！

地域の農業を理想的なものにする

ためにこれからも話し合いを

続けていきたいと思います！